

力学系数学

6

\mathbb{R}^n において次の微分方程式を考える.

$$\frac{d\mathbf{x}}{dt} = A\mathbf{x} - \frac{\langle \mathbf{x}, A\mathbf{x} \rangle}{\langle \mathbf{x}, \mathbf{x} \rangle} \mathbf{x}, \quad \mathbf{x} \neq \mathbf{0}.$$

ただし, A は $n \times n$ 実対称行列で, $\langle \cdot, \cdot \rangle$ は標準内積を表す. また, $\|\mathbf{x}\| = \sqrt{\langle \mathbf{x}, \mathbf{x} \rangle}$ でノルムを表す. 以下の問いに答えよ.

- (i) $\|\mathbf{x}\|^2$ はこの微分方程式の保存量 (解に沿って一定値をとる関数) であることを示せ.
- (ii) この微分方程式の解を $\mathbf{x}(t) = c(t)e^{tA}\xi$ の形で求めよ. ただし, $c(t)$ はスカラー関数で, $\xi \in \mathbb{R}^n$ は定ベクトルである. 初期条件は $\mathbf{x}(0) = \xi \neq \mathbf{0}$, $c(0) = 1$ とする.
- (iii) A の固有値はすべて相異なるとする. 特別な初期ベクトルの場合を除いて, 一般に $t \rightarrow \infty$ のとき, 解 $\mathbf{x}(t)$ は A の最大固有値に対応する固有ベクトルに収束することを証明せよ. また, 特別な初期ベクトルとはどのような初期ベクトルか.